



臨時号

Kota

こうた

議会だより

“ 4年間よろしくお願ひします ”

去る4月27日の幸田町議会議員選挙で
22名の議員が決まりました。

新しい議会が スタート

5月12日に、第2回臨時会が開かれ、正副議長をはじめ、各委員会の構成、各役職等を決定し、監査委員の選任に同意しました。

就任の「あいさつ」



議長
内田 等
[63才]高力区(現)

将来を担う若者に 夢と希望を

このたびの町議会議員選挙に際しましては、地域の皆様を始め多くの方々のご支援を頂き三たび当選させて頂きました。心から感謝申し上げます。

5月12日の臨時会において、議員各位のご推挙を頂き、栄えある議長の要職に就かせていただくことになりました。身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重大さを痛感する次第であります。私は、もとより浅学非才であり、その器ではございませんが、ここにご推挙を頂きました以上、一身を挺し、「勇気と決断」

を持つてそのご厚意に報いる所存です。

議会運営につきましては、不偏不党、公平無私を堅持する覚悟です。理事者とはいたずらに摩擦を起こすことなく、同時に安易な妥協に陥ることがあってはならないと考えます。

今後、最も重要な課題は、町村合併の問題です。将来を担う若者や子供たちに夢と希望を与えるべく最大限の努力を惜しみません。

一層のご支援ご協力をお願いし、就任のあいさついたします。



副議長
伊藤 宗次
[60才]荻区(現)

チエック機能の 向上をめざし

幸田町は、全国でも指おりの財政力豊かな町です。でも、その豊かさが実感できないのは政治と予算の流れが、開発優先、税金のムダ使いで消えているからではないでしょうか。

子どもたちの澄んだ目をくもらせる、24時間営業ゲームセンター進出の基盤づくり「街づくり」に補助金つぎ込み、坪205万円トイレづくりに精を出し、4千4百万円税金をムダ使いする一方で、乳幼児医療費無料化は、幡豆3町より見劣りする。保育園を民営化する。統廃合する方針や豊

坂小学校給食配膳室が雨もりしたまま…。

「逆立ちした町政」の姿がここにあります。

逆立ち町政を議会が敵しくチエックすることができたら、政治と予算の流れは変えられます。

明日の天気は変えられませんが、明日の政治は変えられます。住民の暮らし第一の自治体らしい自治体に、幸田町をめざします。

副議長として議長を補佐し、議会のチエック機能向上をはかり、期待に応えられる議会をめざします。

私の抱負

幸田町議会議員として、これから4年間活躍するための抱負を議席順に掲載します。
(現)は現職、(新)は新議員

女性の目線で未来を考える！

水野千代子「51歳」
岩堀区(新)



皆さまの温かいご支援を頂き、誠にありがとうございました。皆さまの期待を無にすることなく、住民生活の向上に全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。21世紀は「女性の世紀」と言われております。女性は産み育てる性であり、命に敏感で世代を超えて将来を見据える眼があります。私は『よく聴き、よく語り、女性の目線で未来を考える!』をモットーに掲げて一人ひとりの意見を聴き、一人を大切に政治をめぐらせてまいります。そして安心して子供を生み育てられる環境の整備を進め、就学前の子供の医療費無料の実現、老人福祉の充実、ゴミの減量・資源化及び施設整備の充実等、生活に密着

本音で語ろう町政を!

鈴木三津男「60歳」
横落区(新)



このたびの町議会議員選挙では、地域の皆さまはじめ多くの方々からの温かい

ご支援を得て、初当選の栄を頂きましたこと、心より厚くお礼申し上げます。この喜びと感謝の気持ちを忘れず、一生懸命勉強し皆さまのために頑張ります。私の基本姿勢は「町民の皆さま方の声を町政に反映させること」であります。町民の皆さまと本音で語れることのできる議員をめざします。今後発生するであろう幾多の問題に対しては、42年間のサラリーマン生活で習得したノウハウを基に、一つずつ真剣に取り組み、小さなことの積み重ねによる行政改革をしていきます。この自然豊かな、物資豊かな幸田の町に、より一層の心の豊かさを求めて、地域と学校の強力な連携の中に心の通った教育、大量生産・大量廃棄が招いた環境汚染の防止対策の推進、「健康の町幸田」のイメージアップのためにスポーツ環境整備等々に努力します。微力ではありますが、幸田町発展のために頑張りますので、今後とも皆さまのご指導をお願い致します。

希望と住みよい町づくり

村越茂之「61歳」
海谷区(新)



した課題に取り組み、太陽と緑豊かな人間優先の町づくりを推進してまいります。足元から大きな問題まで鋭く問題の本質をとらえ、生活と政治の距離を縮め、生活者の声を町政の場を実現させてまいりたいと考えております。一生懸命働いてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

このたびの町議会議員選挙にあたり、地元および町内の皆さま方の温かいご支援により当選させていただきました。心からお礼申し上げます。希望と住みよい町づくりをめざすためには、3年前から実施されている介護保険制度の問題があります。(1) 高齢化社会に向けて施設がまだまだ不足していること。(2) 寝たきり老人と同居家族の問題。(3) 高齢者家族が安心して暮らせる町政。などです。そして地元には、下水道整備の大きな問題もあります。「希望と住みよい町づくり」をめざし、地元の皆さまと数多く話し合いの場を持ち、一日も早く、住みよい町になるよう一つ一つ勉強し、精一杯努力してまいりますので、今後一層のご支援、ご指導をお願い申し上げます。

住みよい地域 町の発展を願って

足立嘉之「63歳」
大草区（新）



このたびの選挙にあたりましては、地域の多くの皆さま方の温かいご支援とご協力を賜り当選させていただきました。誠にありがとうございます。心より感謝を申し上げます。心より感謝を申し上げます。大きな流れの改革の中にあつて、その責任の重大さを感じ身の引き締まる思いであります。私はもとより浅学非才な者ではございますが、住みよい地域、豊かな町づくり、夢と希望の持てる町をめざして一生懸命頑張つてまいります。常に皆さまが政治の主人公、皆さま方との対話により皆さまの意見を町政に速やかに反映させてまいりますと思ひます。これから



は健全な町政と地域福祉の推進、環境にやさしい地域の形成、また、きれいな水と緑を大切に。教育問題では義務教育と人間形成、子供の心、親を大切にすることの育成等、小さいうちから個性を伸ばす。こうしたことに努力をしたいと思ひます。なにぶんにも新人でありますので、色々課題はありますが、これからは勉強することばかりであります。皆さまのご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

わが町・幸田を 誇りとしたい

羽根淵保博「64歳」
大草区（新）



このたびの町議会議員選挙におきましては、地元の皆さまをはじめ、多くの方々に心温まる絶大なご支援を賜りました。誠にありがたく、心よりお礼申し上げます。微力ではありますが、地域の皆さまの代弁者として

こんな町づくりに 頑張ります

長谷奥弘「64歳」
桐山区（新）



このたびの町議会議員選挙におきまして、地元の皆さまや町内大勢の皆さま方の温いご支援により議会に送り出していたいただき心より感謝申し上げます。さて、私は、選挙のスピーチに「人と自然の調和と共生」という言葉を使わ

パイプ役に徹し、行政を支援あるいは監視して、安全で安心できる公平・公正な明るく住みよい町づくりに、少しでも役立つよう真剣に取り組んでまいりたいと考えています。

特に、若い人からお年寄りの皆さんが生きがいと誇りの持てる「わが町・幸田」をめざして、身近な問題に注力し、恵まれた自然環境を人との共生の場に生かしてまいりたいと考えます。選挙期間中に提示させていただきました具体的な事

柄の実現には、皆さまのご指導・ご教示を仰ぎながら、可能な限りの努力をしてみたいと思います。

せていただきました。この言葉は、私の60有余年の人間経験で得た反省の気持ちです。人間が暮らしの向上や利益追求のために多くの生きものや自然や環境を破壊してきました。人間の「エゴ」が自身の滅亡を早めているように思われます。人も自然界では一生物にすぎず、我々の子孫が永遠に繁栄し生き永らえるために人と自然の調和を願います。

更に私の決意として、農業、商業、工業のバランスのとれた町づくり。子供達

の健全な成長と、お年寄りが生きがいを持ち安心して暮らせる福祉。健全な教育の推進。大切な文化の保存や継承。自然環境を大切に心豊かな町づくりのために力いっぱい頑張ります。皆さま方の、更なるご指導・鞭撻をお願い申し上げます。

安全で住みよい町づくりを目指す

鈴木博司「65歳」
市場区（新）



多く、地域住民は騒音と振動で毎日安眠できない日が続く状況である。県も財政難ではあるが、住民の生活を守るため根本的な改修を願う。今避けて通れない市町村合併問題も住民の声を広く聞き、住民の総意で決めるべきである。新一年生議員として、大きな仕事はできないが、住民の声を議会に送るパイプ役として、微力ではあります。力一杯頑張りますので、皆さまの今後一層のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

話し合いと納得の政治

内藤茂雄「73歳」
芦谷区（新）



新人の私にとっての選挙は大変厳しいものでした。しかし、地域の皆さま始め町内の方々の温情あふれるご支援により、議席をお与えいただき心より厚く御礼申し上げます。

この間、多くの支援者の皆さんから、厚いご期待と強いご要望をいただき、その任の重大さをひしひしと痛感しております。私は『話し合いと納得』の政治をめざしています。とかく説明と話し合いと情報公開不足から、問題を複雑にし、こじらせるケースが間々あります。このことが行政を渋滞させ、問題の解決を遅らせていると思います。私はこのようなことの起こらないよう誠心誠意尽くす覚悟です。

現在、本町は東海地震対策、幸田駅前町づくり、福祉・介護、行政改革、教育環境整備等々多くの問題を抱えております。また、23号線の環境対策と農林業への影響を最小限にとどめべく努力する所存です。どうぞこれからも変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

活力ある町づくり

夏目一成「59歳」
芦谷区（現）



このたびの町議会議員選挙において、皆さまの温かいご支援によりまして当選させていただきました。誠にありがとうございます。

心にもどり、微力ではございますが精いっぱい務めさせていただきますので、よろしくお願致します。

住みよい幸田町をめざして、福祉問題、ゴミなどの環境問題、また、将来の幸田町を背負う子供たちの教育問題など、多くの課題があります。いずれの問題も、私一人の力では難しい限りですが、皆さま方と共に考え、身近なことから取り組んでまいりたいと思います。

今世界経済が低迷の中、国、県、町を取りまく財政が厳しい時こそ積極的な住民主体の行財政改革が必要と思つが、市場区内の重要な生活道路は大型車のはげしい通行で道路の損傷がひ

前期は、短い期間務めさせていただきましたが、初

幸田町に住んでよかった



自然との調和のとれた町づくり

鈴木修 一「52歳」
鷺田区（現）



このたびの町議会選挙では、地元の方さまをはじめ多くの町民の方々の温かいご支援を得て、2期目の当選を果たす事ができ、誠にありがとうございました。

行財政改革、少子高齢化対策に伴う福祉問題、子育て支援、少人数学級の実現等々の多くの難問題が山積みされていますが、1期4年間の経験と若さを生かし、チャレンジ精神を忘れず、皆様のお知恵をお借りして夢のある豊かな暮らしの実現をめざして、微力ですが精一杯頑張っております。

地元では相見区画整理事業が昨年4月に着工され大型重機が毎日唸り声をあげ

着々と工事が進んでいます。本年10月には大規模商業地域にパワーパークが完成の予定です。先の見えない時代ですが、一日でも早くこの区画整理事業が完成するように努力いたします。

鷺田地区は水田地帯でもありますが、米の生産調整が来年から支援制度となり、米価の下落が予想されます。このための施策にも取り組んでまいります。

今後とも、ご支援を賜りますようお願いいたします。



町民の参加ができる町政に

笹野康男「56歳」
里区（現）



皆さま方の温いご支援により、再度議席を賜り、心より感謝申し上げます。

激動の世の中、町民の皆さまに、どう応えられるか、その責任の重さを感じ、身の引き締まる思いであります。

安全で安心な町、心豊かな

町づくりに、微力でありませんが、一歩一歩、努力してまいります。

経済状況は急には良くなるとは思えず、財政の厳しさは続くと考えられます。しかしながら、幸田町の50年、100年後を思い、町民の皆さまと十分に話し合い、一緒に頑張って、町政に参加できるよう頑張っております。

町づくりに、微力でありませんが、一歩一歩、努力してまいります。

町民の皆さまと十分に話し合い、一緒に頑張って、町政に参加できるよう頑張っております。

町民の皆さまと十分に話し合い、一緒に頑張って、町政に参加できるよう頑張っております。

安心して暮らせる住みよい町づくりを

杉浦 務「63歳」
六栗区（現）



このたびの町議会議員選挙で、皆さまの温かいご支援により、再度議席を与えていただきましたことに、深く感謝を申しあげます。

喜びと同時にあらためて責任の重大さを痛感いたしました。初心を忘れず皆さま方一人ひとりの声に耳を

傾け「安心して暮らせる住みよい町づくり」をめざして努力してまいります。

この選挙戦を通じて、多くの皆さま方と話し合い、私の施策を申し述べてきました。

まず最初に人と自然と農・工・商との三位一体の調和のとれた、緑豊かで明るく住みよい町づくりを考えております。

次に幸田町で最初に計画されている「一般廃棄物最終処分場が安全で環境に配慮された施設として建設さ

れるよう研究し提言してまいります。

次に市町村合併の「是非」を真剣に考えております。昨今の社会情勢を考えたとき、この問題は避けて通れないと思い、近隣市町との研究会等考えています。今後とも皆さまのご支援をよろしく願います。

工業の町から 福祉文化都市へ

清水正幸「63歳」
岩堀区（現）



このたびの町議会議員選挙に際し、地域の皆さまのご支援を賜り、再度当選させていただき感激に耐えられません。

もとより、郷土の発展については関心を持つところでありますが、幸いにも幸田町は、先人の方々の先見性に富んだ対応の結果が、飛躍的發展を遂げてまいりました。特に工業面においては、県内まれにみる伸びを示しています。H13年の工業出荷額は、9、600億余で、県下88市町村中、第9位と、中堅都市並みの規模です。
有力企業の工業力に支え

安全で 安心できる町づくり

黒柳広治「65歳」
坂崎区（現）



町民の皆さんの温かいご支援により、再度議席をいただき心より感謝申し上げます。選挙期間中皆さんにお誓いしました「誠実」をモットーに、信頼される議会活動を行ってまいります。

- (1) 財政改革を断行し、財政のたて直しに努めます。
- (2) 子供達が、安全で安心して学べる教育環境の整備に取り組みます。
- (3) 本町に住んでよかったこの町で子供を育ててよかった、この町で老後を楽しく送ることができてよかったと思える町づくりに努めます。
- (4) 東南海地震など災害に強い町づくりを、町民の皆さんとともに建設したい。
- (5) 市町村合併問題については、広く皆さんの意見を聞きながら進めてまいりたい。

りたい。
町民の方々の一層のご指導と、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。



信頼と情熱

大須賀好夫「66歳」
野場区（現）



このたびの町議会議員の選挙に際しましては、皆さま方の温かい御支援により再度当選させていただきました。誠にありがとうございます。心から厚くお礼を申し上げます。

内外の大きな変革の流れの中で、その責務の重大さ

を感じ、身の引き締まる気持ちで一杯であります。財政難が大きな問題にある中で、本町の最大目標である健全財政の堅持、特に産業を支え、町の活性化と町民の生活の向上を図り、私の提唱する「夢と活力ある町づくり」を築き上げるため全力投球を致します。

常に問題意識を持って、皆さんと共に和を大切に町政発展に頑張ります。一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

豊坂学区内においては、国道23号線の開通に伴う道の駅の建設、野場地内の市街化の編入に伴う区画整理の実現、また、福祉の充実、教育、環境の整備と自然保

住みたくなる 緑豊かな地域づくり

山口文雄「66歳」
久保田区（現）



このたびの町議会議員の選挙に際しましては、地元の方々に温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。

さて、今後の議員活動の方針と考えておりますのは、昨今の経済環境の厳しい中でも、幸田町に住みたい、住んでよかったと多くの方々から言われるような地域づくり町づくりに取り組んでまいりたいと思います。具体的には、緑豊かで住みやすい生活環境の確保と生活道路を中心とした町道と県道幸田美合線の整備



夢があり 安心がある明日を

山本 勉「69歳」
永野区（現）



少子高齢化対策と福祉教育事業の推進、地震、災害対策の整備強化、地元企業と地域住民が一体となった地域づくりの推進などの課題が考えられます。

これらの課題に対しては地域住民と行政が連携して進めることが大切であると認識しており、私は多くの皆さん方のご意見を十分に聞き、できるかぎり町政に反映すべく精一杯頑張つてまいり所存ですので、今後一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

豊かな住みよい 町づくり

草次孝一「71歳」
萩区（現）



皆さま方の温かいご支援により再度当選の栄を賜り心よりお礼申し上げます。過去4年間の実績と経験を糧に、希望と夢のある生活を安心して暮らせる住みよい町づくり実現のために一生懸命に頑張ります。

選挙中にお約束をしてまいりました公約の実現に向けて最大限の努力を致します。相見駅を拠点とする都市基盤と住環境の整備。健康の増進と高齢者・児童・母子寡婦・障害者福祉の充実。農産物・畜産・工業・商業・観光等産業の振興。青少年健全育成等教育の充実と文化の推進。広田川の改修、菱池遊水地の実現、一般廃棄物最終処分場等環境の保全と整備。行財政の健全運営。東海地震等防災対策。市町村合併問題等々

めざして真剣に取り組んでまいります。皆さま方の今後一層のご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

「くらしの安心・安全な町・活力ある町づくり」をめざして福祉・文化・教育・産業の振興、農工商のバランスのある発展。特に幸田駅前再開発や、農村振興総合整備、東海地震に対する耐震対策と町民の生命と財産を守る対策。市町村合併の問題等諸問題が山積

ございますが、誠心誠意、事に当たり実行してまいり所存です。

のため、地域の大勢の皆さんの声を聞き、町政に反映できるよう頑張つてまいります。一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

このたび町議会議員の選挙にあたりましては、地域のみなさまを始め大勢の町民の方々に温かいご支援をいただき再び当選することができました。本当にありがとうございます。心から感謝を申し上げます。私はもとより浅学非才で

次世代をになう子供や孫たちが喜ぶ豊かな町づくり



丸山千代子「51歳」
横落区（現）

くらしを応援する まちづくりを

長びく不況や医療改善、年金改善、福祉切捨てなど生活不安が増すばかりです。しかも、幸田町では大型開発を優先させるため「財政が厳しい」と、行政改革で次々と住民負担を強め、町立保育園まで民営化しようという計画しています。

町立保育園の民営化計画を撤回させるために全力をつくします。「学校の近くにゲームセンターの建設はやめて」と願う人たちと一緒に、計画変更を求めていきます。入学前までの医療費無料



成瀬克己「61歳」
驚田区（現）

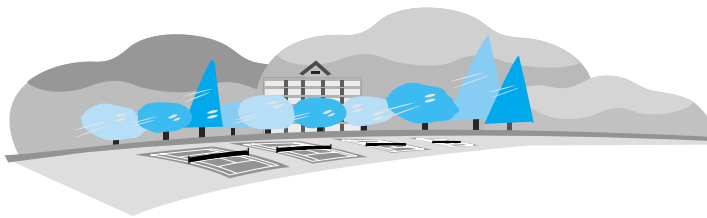
住みたくなる 町づくりをめざして！

皆さまの温かいご支援により、三たび当選の栄を賜り心よりお礼申し上げます。時代の変化は激しく、町民ニーズも多岐にわたる中ではありますが、皆さまの声にしっかりと耳を傾け、21世紀にふさわしい住みたくなる町づくりに向け、生活

者の視点に立って議員活動に全力で取り組む所存であります。道路整備や区画整理事業による住環境の整備は活力ある町づくりの基本であると考えますが、幸田町の豊富な自然など、環境との調和を大切にしながら取り組む決意です。心配される特に公共施設の地震対策や少子高齢化時代に対応する福祉施策、学校教育問題等々、避けて通れない重要課題です。また、地方分権時代に対

応できる町財政基盤の確立や行政能力の向上と合わせ、分かりやすく公平・公正な町政運営が必要であり、合併問題を含め徹底した行政改革にも更に努力してまいりたいと考えています。皆さま方のなお一層のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

少子化が大きな問題となつている時だからこそ、若い人たちが安心して子どもを生み、育てられる環境づくりが必要です。自治体の仕事は「住民の安全と福祉を守り充実すること」です。町立保育園の民営化計画を撤回させるために全力をつくします。化、国保税の引き下げ、30人学級の実現と耐震対策、老後を安心してくらするよう高齢者福祉と介護保険の充実など、みなさんの声を生かし、くらしを応援する町づくりをすすめるために全力で頑張ります。どうぞよろしく願います。



編集後記

一番身近な町議会議員選挙の投票率が、80%台から76%台に。

政治はなれ、無関心層の広がり。その要因の一つに議会活動、議員活動の姿が住民に知らされていないので伝える努力が足りないのではないのでしょうか。

議会広報が読みたくなるような内容に。議会の活動や町政の姿をお伝えし、関心をいただいていた紙面づくりで委員一同頑張ります。

みなさんのご意見などをお寄せ下さい。

議会広報特別委員会

- ・委員長 伊藤 宗次
- ・副委員長 黒柳 広治
- ・委員 山本 勉
- ・委員 杉浦 務
- ” 夏目 一成
- ” 羽根淵保博
- ” 鈴木三津男

議会の構成決まる

